

# 企業立地促進補助金などを補正

一般会計補正額  
補正後予算総額

3億933万円  
229億7710万円

12月定例会

12月定例会は11月20日から29日までの会期で開催されました。  
補正予算や条例の改正などが審議され、議案10件、同意4件を可決しました。

## 総務費

### 企業立地推進事業費

5349万円

立地企業が新規地元雇用などの補助金交付要件を満たしたことに伴い、補助金を計上するもの。

問 補助金交付要件は、

答 市と立地協定を結び、投下固定資産総額が2千万円以上で、操業開始から3年以内に5名以上の新規地元雇用が交付要件である。



日本水産（株）（額娃町別府）

### ふるさと寄附金事業費

2億6263万円

ふるさと寄附金収入の増額見込みに伴い、返礼品費用や送料等の事業費を増額するもの。

問 今後、寄附金の伸びが見込めるか。

答 前年度と比較して、全国的には市場規模が拡大し、本市では約5.4%増となった。今後増加する余地はあると見込んでいる。

## 民生費

### 私立保育所等運営費

8798万円

幼児教育・保育の無償化制度に伴う給付費の増額及び前年度実績確定に伴う子どものための保育給付費負担金超過分の返還額を増額するもの。

## 農林水産業費

### 流通対策事業費

596万円

葉たばこ共同乾燥施設の効率的利用により葉たばこの生産安定を図るため、川辺共同乾燥施設利用組合の大型乾燥機導入に要する経費へ補助するもの。

問 当初予算ではなく補正計上となった理由は、

答 S63年に導入した施設で、経年劣化により乾燥した葉たばこに品質低下が見られたことから急きよ事業を導入することになった。JTの葉たばこ生産性向上対策事業を導入し、補助率は50%である。市は、事業費の10%以内で補助する。

## 教育費

東京2020オリンピック聖火リレー費

642万円

2020年に開催される東京オリンピックの聖火ランナーが南九州市内を走行することから、交通規制用標識・看板設置費等の事業費を負担金として計上するもの。

問 改正の経緯は。

答 外国人技能実習生を雇用する市内の事業所から、空いている市営住宅を使用できないかとの問い合わせが多くなり、改正に至った。

### 委員の意見

## 条例の一部改正

南九州市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数に関する条例の一部改正

委員定数の見直し  
農業委員  
20人 ↓ 19人  
農地利用最適化推進委員  
20人 ↓ 21人  
※令和2年7月20日から適用

契約は法人と締結し、トラブル等が発生した場合は法人が責任を持つて対処するとのことである。  
しかし、住宅の管理や地域とのトラブルがないようにするためには、入居者の配慮も必要である。  
法人から入居者へ留意を促すことを契約等に明記し、地域住民と外国人技能実習生が円滑に地域生活を送れるよう臨んでいただきたい。

## 人事案件

### ◆固定資産評価審査委員会委員◆

任期は令和2年1月8日から令和5年1月7日まで



射手園 郁男 氏  
知覧町 郡



福元 文治 氏  
額娃町 牧之内



久松 広充 氏  
川辺町 田部田

### ◆教育委員会委員◆



海江田 宗順 氏  
川辺町 高田  
任期 令和2年1月8日から  
令和6年1月7日まで



有水 秀男 氏  
川辺町 野間  
任期 令和2年1月7日から  
令和6年1月6日まで

### ◆監査委員◆



日置 友幸 氏  
川辺町 上山田  
任期 令和2年1月7日から  
令和5年12月22日まで

## 常任委員会所管事務調査報告

常任委員会では、議会閉会中に様々な行政の取組みに関して、調査事項を定めて調査を行います。  
12月定例会において、調査報告と執行部への提言を行いました。

### 【総務常任委員会】

調査事項：未利用公有財産の状況について  
調査目的：利用計画のない公有財産の有効活用  
提言：公有財産活用等検討委員会の活性化、境界確定が困難な物件の貸付検討など

### 【文教厚生常任委員会】

調査事項：学校のあり方について  
調査目的：小規模校の課題対策  
提言：小中一貫校・義務教育学校の導入やフリースクール形態の学びの場の提供など、今後の学校のあり方について調査研究に努めることなど

### 【産業建設常任委員会】

調査事項：畑地かんがい事業の現状と課題について  
調査目的：本市の農業にとって重要な畑地かんがい事業の課題の把握と今後の対策  
提言：施設の大規模更新に伴う事業費の負担軽減を図ることなど